

(記者会見資料)

おお そま こう えん さい 大 桧 公 園 祭

- 1 開催日時 令和元年10月8日(火) 10:00~
- 2 開催場所 八女市矢部村北矢部6808-1(御側)
大槲公園 ※雨天時は変更あり
- 3 行事内容 午前 式典(公卿唄・浦安の舞)
午後 奉納剣道・相撲大会
- 4 交通アクセス 堀川バス 宮の尾橋バス停下車 約5km
九州自動車道 八女ICから国道442号を車で約60分
八女市役所矢部支所より送迎バス運行
- 5 連絡先 八女市役所矢部支所 総務課総務係
0943-47-3111

八女市矢部村御側には、南朝最後の親王「良成親王」の御陵墓があります。宮内庁が陵墓を明治11年(1878年)に良成親王の墓と認定ました。毎年、良成親王命日である10月8日に「大槲公園祭」を開催し、良成親王を偲び先人に感謝する行事としています。親王の御靈を慰めるために、御陵墓の前で、公卿唄や浦安の舞、剣道相撲が奉納されます。



解説

良成親王は、後村上天皇第六皇子で、後醍醐天皇の孫にあたり叔父の征西將軍懷良親王と共に南朝の再興のために九州各地で戦いました。1392年、南朝は北朝に統一しますが、その後も南朝精神を貫き、35、36歳で矢部の地でなくなりました。それから約600年間、五條氏と村人は密かに親王の御靈を慰め守ってきたのです。

○公卿唄(市指定無形民俗文化財) 良成親王が矢部の里に籠られた折、京都からお供してきた公卿たちが唄って慰めたといいます。この里の「祝い唄」として、今も唄い継がれています。

○浦安の舞 昭和15年に皇紀2600年を記念して作られた神楽舞、心中の平穏を願い巫女たちによって奉納されます。



連絡先 矢部支所総務課 **0943-47-3111**